

2020年5月29日

各位

発電事業者として日本初GGL認証の取得のお知らせ ーバイオマス燃料における持続可能性確保の取組についてー

イーレックスグループは(以下「当社」という。)は、上流の燃料調達事業から発電事業、電力トレーディング事業、そして小売販売まで一貫した事業展開をしております。特に、上流である再生可能な生物由来のバイオマス燃料については、良質で低廉かつ安定的な燃料の確保に向け、現地企業、商社、海運会社等のパートナーとの連携を強化し、調達を行っております。

加えて、生態系保全や持続的なバイオマス燃料の活用に向けて、サプライチェーンの管理等をカバーする各種認証の取得に積極的に取組んでおります。

この度、当社は、2020年4月24日付、パームヤシ殻(Palm Kernel Shell、PKS)を対象にGGL認証 (Green Gold Label) 注記を取得いたしました。更に、燃料調達子会社のイーレックスシンガポールにおいても、2つの森林認証を取得しました事を、下記のとおりお知らせいたします。

記

今般、木質ペレットやPKSといったバイオマス燃料の当社取扱量が拡大していく中で、各燃料の 生産や製造、加工、輸送行程に関するトレーサビリティや合法性について、然るべき第三者認証機 関による審査、管理の履行といった今回の各認証取得は、持続可能なバイオマス発電事業推進を 目指していく取組みの一環と位置付けております。

当社では、ミッションである「新たな発想と行動力で、未来を切り拓く」を基に「2030ビジョン ^{*}持続可能な社会実現のために^{*} 再生可能エネルギーをコアに電力新時代の先駆者になる」ことを掲げております。今後も、こうした持続可能性確保に関する取組みを通じて、環境、地域社会に配慮した事業展開に努めてまいります。

なお、GGL認証は経済産業省の事業計画策定ガイドラインで認められた認証ではありませんが、 本認証の取得は、発電事業者としてPKSでは日本初の事例となります。



認証の概要

認証対象社	認証対象	取得認証
イーレックス	パームヤシ殻	GGL認証(Green Gold Label) _{注1}
	(Palm Kernel Shel, PKS)	
イーレックスシンガポール	燃料用木質ペレット	FSC™「Forest Stewardship Council™ (森林管理協議会) 認証」 _{注2} (ライセンス番号FSC-C156265)
イーレックスシンガポール	燃料用木質ペレット	PEFC 「Programme for the Endorsement of Forest Certification」 (森林認証プログラム)」認証 _{注3} (ライセンス番号PEFC/01-31-1046)

注1 Green Gold Label

2002年に発足。持続可能なバイオエネルギーの製造、加工、輸送、最終利用までを網羅し、独自の追跡・記録を担保する認証。

注2 Forest Stewardship Council™

FSC™(Forest Stewardship Council™、森林管理協議会)は責任ある森林管理を世界に普及させることを目的とする、独立した非営利団体であり、国際的な森林認証制度を運営しています。

注3 Programme for the Endorsement of Forest Certification

1999年に運営開始。世界36国にて、各国独立に設立運営されている森林認証制度を国際的に共通するものとして承認するための国際的NGO。

以上